

令和2年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報 (No.13)

令和2年5月20日
網走西部地区水産技術普及指導所

5月19日に紋別海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

- ・幼生出現数は前回(5/14:369.6個/ト)から大きく減少しました。特に、付着サイズの個体が少なくなりました。
- ・130以下～140 μ mの小型個体が多く確認されました。

◎浮遊幼生調査結果

表1 浮遊幼生の出現状況

		紋別(20m)	
		5月19日	
ホ タ テ ガ イ	殻長	20m1回曳き	個/ト
	130以下	123	87.0
	140-	71	50.2
	150-	16	11.3
	160-	5	3.5
	170-	2	1.4
	180-	3	2.1
	190-	3	2.1
	200-	11	7.8
	210-	7	5.0
	220-	3	2.1
	230-		
	240-	2	1.4
	250-	1	0.7
	260-		
	270-	1	0.7
	280-	1	0.7
	290-	1	0.7
300-			
310以上			
計	250	176.8	
その他二枚貝	112	79.2	

◎環境調査結果

表2 沿岸環境の観測結果

深度 m	20m	
	水温 °C	塩分psu
0	9.5	33.18
5	9.5	33.18
10	9.5	33.17
底(10.1)	9.5	33.17

◎管内情報

雄武地区の今シーズンの浮遊幼生調査は前回調査(5/18)を以て終了となりました。

◎他地区の情報

枝幸:5/18 39.8～48.7個/ト(140～300 μ m)
・付着サイズ出現中
・小型個体も出現

遠別:5/18 13.8～15.6個/ト(140～310 μ m)
・発生終盤

苫前:5/18 5.0～6.0個/ト(140～290 μ m)
・発生終盤